

# 花卷子実コーン組合が 収穫実演会を開催



花卷子実コーン組合は10月23日、「子実とうもろこし収穫実演会」を岩手県花巻市の(有)盛川農場で開催した。県内外の生産者や機械メーカー、行政など75人が参加し、それぞれ特徴を持った3社が提案するコンバインで子実トウモロコシを収穫する様子を視察した。 文・写真／平井ゆか

表1：花巻市の子実トウモロコシの生産状況

	2013	2014	2015	2016	2017	2018
経営体数	1	3	3	3	3	1
作付面積 (ha)	0.7	5.4	10	9.8	7.4	10.7
出荷量 (t)	4	34	84	73	37	92
調製方法	乾燥	乾燥	HMSC、乾燥	HMSC	HMSC	HMSC

注：2018年、2017年の経営体3を含めて1つの組合を設立した。

花卷子実コーン組合は4人の生産者が今年立ち上げた。2013年に盛川農場の盛川周祐氏が子実トウモロコシの生産を始め、翌14年から2経営体が生産に加わる。そして今年、組合として活動を始動させることになった。個人の力では難しいことを組合の力で解決しながら、地域に子実トウモロコシの生産を普及することが目的だ。組合では、コンバイン

を共同で購入したり、集出荷や調製を共同で行ったりするなどの協力体制を敷いている。

収穫した子実トウモロコシは飼料として100%、地元の養豚事業者の白金豚で有名な高源精麦(株)に供給している。当初、乾燥させた子実トウモロコシを供給していたが、15年からは「ハイモイスターシエルドコーン(HMSC)」として供給し始めた。HMSCとは、乾燥工程を省略し子実トウモロコシを粉砕して乳酸菌を加え、密封してサイレージ化したものだ。現在は全量HMSCで供給している。

盛川農場では、高源精麦から堆肥を引き受けて圃場に還元しており、地域内耕畜連携体制が構築されている。今年は642tの堆肥を引き受けた。

## 収穫実演の前に、 参加者が手で収穫してみる

最初に盛川氏が挨拶で実演会の趣旨を述べた。

「組合がどんな活動をしているのか、どんなトウモロコシを作っているのか、機械で刈るとどうやって粒だけが機械内部のタンクに入るのか、ぜひ皆さんの目で確かめてほしい。」

子実トウモロコシは実需側の要望でHMSC加工して供給している

1 説明する花卷子実コーン組合の盛川周祐氏  
 2 盛川氏の提案で、軸から子実を取る体験も設けられた  
 3 4 5 各社の実演風景



が、その分単価が上がる。ただ、非常に手間がかかるため、いかに人件費を減らし、より完璧な機械体系にしてコストを抑えるかが鍵だ」

種子を販売しているパイオニアエコサイエンス(株)の白戸洋一氏は今年「花卷子実コーン組合ではP1690という品種を使用している。今年5月25日、トウモロコシの離しべの絹糸けんしが出たのが8月1日直後だった。トウモロコシは実が完熟し、水分が30%を切ってから収穫する。今日、この圃場のトウモロコシの水分を計ったところ22・2%だった。これをコンバインで刈って収穫し、さらに米麦や大豆などの乾燥機で乾燥させ、水分を14%まで下げて出荷する。

今年、春先に雨が多く、夏は干ばつで子実トウモロコシには非常に厳しい年だったが、花卷子実コーン組合の肥培管理の技術が高く、立派なトウモロコシができています」

盛川氏は、機械による収穫実演を始める前に、参加者が圃場に入って自らの手で子実トウモロコシを収穫する体験をしようと提案した。

「自分でトウモロコシをもぎ、皮をはぎ取って、半分はポキッと折って、実が簡単にほぐれるというのを体験してほしい。思ったより簡単なのか、

難しいのか、その加減を体験してもらって、機械であれば、こんなに簡単に速くできるというのを実感してほしい」

機械が果たす機能を事前に身を持って理解できるという仕掛けだ。来場者たちは、実際に自分で1本もぎ取り、手作業で実を軸から落としていった。体験した人たちは、「こういう体験は面白い」「子実が固いのがよくわかる」という声が聞かれた。

続いて、ヤンマーアグリジャパン(株)、(株)みちのくクボタ、日本ニューホランド(株)の3社より、それぞれコンバインの説明があった。いずれもいかに実を落とさずに刈取りできるか、それぞれのヘッダーの特徴が解説された。

収穫実演では各社が圃場を1往復、コンバインを走らせて子実トウモロコシを収穫し、オーガからの排出作業までを見学した。来場者たちは機械のスピードを感じながら一斉にカメラを向けて撮影した。また、コンバインが走った後の圃場の茎葉の状態を歩いて確かめたり、茎葉と分別されてタンクに貯まった子実トウモロコシの質などを手に取って確かめたりした。

まさに、どんな子実トウモロコシで、どんなコンバインなのかを、自分の目と肌で体験する実演会となった。